

令和3年度 東松山市水道事業決算の概要

業 務 量	
給 水 人 口	90,343人
給 水 戸 数	45,180戸
総 配 水 量	12,897,986 ^m
総 有 収 水 量	11,648,138 ^m
1 人 1 日 平 均 使 用 水 量	391 ^l

◆収益的収入及び支出（税抜）

項 目			金額(千円)	構成比
収 益	経 常 収 益	水 道 料 金	1,639,020	89%
		その他の収益	4,322	0%
	営 業 外 収 益	営 業 外 収 益	206,630	11%
		小 計 (A)	1,849,972	
	特 別 利 益	0	0%	
	事 業 収 益 (C)	1,849,972	100%	
費 用	経 常 費 用	人 件 費	87,517	5%
		受 水 費	616,077	37%
		委 託 料	254,780	15%
		修 繕 費	132,316	8%
		動 力 費	32,765	2%
		減 価 償 却 費	479,818	29%
		その他の経費	60,633	3%
	営 業 外 費 用	12,397	1%	
	小 計 (B)	1,676,303		
	特 別 損 失	0	0%	
事 業 費 (D)	1,676,303	100%		
経常利益 (A)－(B)			173,669	
純利益 (C)－(D)			173,669	
供給単価			140.71円	
給水原価			130.37円	

◆資本的収入及び支出（税込）

項 目		金額(千円)	構成比
収 入	固 定 資 産 売 却 代 金	0	0%
	負 担 金	3,324	3%
	加 入 金	104,870	90%
	国 庫 補 助 金	8,158	7%
	投 資 有 価 証 券 償 還 金	0	0%
	資 本 的 収 入 (A)	116,352	100%
支 出	建 設 改 良 費	1,306,269	94%
	企 業 債 償 還 金	84,898	6%
	投 資	0	0%
	資 本 的 支 出 (B)	1,391,167	100%
差 引		△ 1,274,815	
補 て ん 財 源	当 年 度 分 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整 額	101,812	
	減 債 積 立 金 及 び 建 設 改 良 積 立 金	316,694	
	当・過 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	856,309	
	補 て ん 財 源 計	1,274,815	

◆貸借対照表

項 目		金額(千円)
総 資 産	有 形 固 定 資 産	13,626,996
	無 形 固 定 資 産	33,668
	投 資	1,200,000
	流 動 資 産	1,731,118
	(うち、現金預金)	1,635,673
	総 資 産	16,591,782
負 債	固 定 負 債	572,514
	流 動 負 債	660,562
	繰 延 収 益	3,574,894
	負 債	4,807,970
資 本	資 本 金	10,567,187
	剰 余 金	1,216,625
	資 本	11,783,812
負 債 ・ 資 本 合 計		16,591,782

令和3年度東松山市水道事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

(業務の状況)

令和3年度末における給水人口は9万343人で前年度に比べ94人(0.1%)の増加となり、給水戸数は4万5,180戸で前年度に比べ733戸(1.6%)の増加となりました。

年間総配水量は1,289万7,986 m^3 で、前年度に比べ11万2,092 m^3 (0.9%)の増加となりました。年間総配水量の内訳は県水が997万2,111 m^3 、市水が292万5,875 m^3 となりました。

年間総有収水量は1,164万8,138 m^3 で、前年度に比べ12万4,680 m^3 (1.1%)の増加となりました。

(建設改良事業の状況)

配水管網整備のため、神明町一丁目地内ほか市内4ヶ所において配水管等を新たに布設し、老朽管の更新工事等を市内9ヶ所で行いました。この結果、令和3年度末における導・送水及び配水管の総延長は35万1,559m、消火栓は1,132基となりました。その他、唐子浄水場の浸水対策工事や配水場計装設備の更新を行いました。

(経理の状況)

・収益的収入及び支出(税抜)

収益的収入は、18億4,997万2,082円で、前年度に比べ1,972万661円(1.1%)の増加となりました。主なものは給水収益で、16億3,901万9,700円となり、収入に占める割合は88.6%となりました。

収益的支出は、16億7,630万3,283円で、前年度に比べ2,006万3,852円(1.2%)の減少となりました。主なものは、受水費が6億1,607万7,023円で、支出に占める割合は36.8%となり、その他の支出は委託料、職員人件費、動力費、企業債利息、減価償却費などです。

この結果、当期の純利益は1億7,366万8,799円となりました。

・資本的収入及び支出(税込)

資本的収入は1億1,635万1,869円で、主なものは加入金の1億487万150円や国庫補助金815万8,000円などです。

資本的支出は13億9,116万7,410円で、主なものは建設改良費の13億626万9,633円で、配水管の布設や施設の更新などを行ったものです。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額12億7,481万5,541円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1億181万1,711円、過年度分損益勘定留保資金3億7,154万4,087円、現年度分損益勘定留保資金4億8,476万4,774円、減債積立金8,489万7,777円、建設改良積立金2億3,179万7,192円で補てんいたしました。

(2) 経営指標に関する事項

令和3年度決算における経営指標について、経常収支比率は110.4%(前年度比1.4ポイント増)、料金回収率は107.9%(前年度比1.1ポイント増)、有形固定資産減価償却率は47.2%(前年度比0.5ポイント減)、管路経年化率は22.7%(前年度比2.1ポイント増)、管路更新率は0.6%(前年度比0.2ポイント減)となりました調整場計装設備の更新を行いました。

また、上下水道庁舎建設工事に着手しました。